



2024年7月22日
株式会社100DIVE
JR東日本新潟支社
長岡市

長岡エリアにおいてローカルビジネス創出に挑むプロジェクト 「100DIVE×JRE Station カレッジ」の受講者を募集します！

- 株式会社100DIVE（代表取締役 CEO: 庄司 弥寿彦、以下「100DIVE」）と東日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長: 喜勢 陽一、以下「JR 東日本」）は、地域課題を解決する新たなビジネスを生み出すためのプロジェクト「100DIVE×JRE Station カレッジ」を新潟県長岡市と連携して2024年10月から開催します。
- 「100DIVE×JRE Station カレッジ」は、昨年に続き2回目の開催となり、ローカルビジネス創出に挑戦する参加者の事業化サポートを推進し、地域人財の育成・地域産業の発展を目指します。
- 長岡エリアの課題解決に取り組む受講者を2024年7月22日から募集します。

1 プロジェクト概要

新たなローカルビジネスを生み出す3か月の超集中スタートアッププログラムです。長岡市の地域資源を活用し新規事業を創出する取り組みを3チームに分かれて検討、プロジェクト採択者に対してプレゼンテーションを行います。

なお、最終プレゼンテーションで地域が採択したチームがアイデアを形にし、事業化に向けて自走できる状態を目指し、100DIVE 及び JR 東日本がサポートします。

- (1) テーマ：～長岡を1年を通して体験できるように観光をアップデート～
花火だけじゃない！長岡市の魅力ある地域資源を活用し付加価値2,000万円以上の新規事業を創出せよ！
- (2) 実施期間：2024年10月～12月（全5回のセッション+α）
- (3) 参加者：6名×3チーム 計18名
- (4) 採択者：長岡市、JR 東日本新潟支社

2 募集概要

- (1) 募集時期：2024年7月22日から9月30日まで
※募集定員に達成次第終了
- (2) 募集人員：15名
- (3) 参加費用：50,000円（税込み）
※1 早期申込み割引あり
※2 現地までの移動にかかる交通費や宿泊費などは各自負担
- (4) 応募資格：
 - ・3カ月間、プログラムへの参加や活動に主体性を持って取り組める
 - ・自分の思いや経験をかけ合わせて力になりたい、事業づくりに挑戦したい
 - ・他責にせず、課題を自分ごと化して取り組もうとされる方※地域やテーマに関するバックグラウンドは不問です。
チームで強み・課題を補完し合います。
- (5) 申込み先：<https://100dive.co.jp/nagaoka/>
※詳細につきましては上記 URL をご参照ください



※内容は予告なく変更となる場合があります。
※画像はすべてイメージです。

「100DIVE」について

全国約 40 エリアで地方創生事業のプロデュースを行う株式会社さとゆめ(代表取締役：嶋田俊平、以下「さとゆめ」と)、日本最大級の異業種混合型リーダーシップ開発プロジェクトを提供する一般社団法人 ALIVE (代表理事：庄司 弥寿彦、以下「ALIVE」) が共同事業として運営しています。3 カ月の期間で実際に地域のフィールドワークを重ね、「チームビルディング⇒フィールドワーク⇒最終提案⇒振り返り」を行います。現業の立場や複業・プロボノ的にプロジェクトに緩やかに関わりながら、関係性を深めることを目的としています。 詳細：<https://100dive.co.jp/>

SESSION 1	SESSION 2	SESSION 3
チームスタート! (顔合わせ&テーマ理解)	課題の深掘り・提案の方向性決定 (情報収集と考察、フィールドワーク)	提案のまとめと中間プレゼン
 <p>目的やスタンスを合わせ、進め方などをチーム内で相談して決定していきます。</p>	 <p>現地に入ってフィールドワークを行い、地域の方々と直接話し合い方向性を改めて検討します。</p>	 <p>地域に向けて中間プレゼンを行います。最終プレゼンに向けてのリフレクションや事業計画の修正を行います。</p>
最終プレゼン	結果発表&振り返り	
 <p>地域に向けて最終プレゼンを行います。約3カ月かけてチーム内でまとめた、最終的な課題解決の提案を伝える場となります。</p>	 <p>最終プレゼンで採択されたチームを発表し、チーム内で振り返りの時間を設けます。</p>	



「JRE Station カレッジ」について

地域の拠点である駅をキャンパスとして、課題発掘型のリーダー人材を育成し、サステナブルビジネスを生み出すための学び場です。年間 200 以上のプロジェクトを創出する研究者集団である株式会社リバネスとの協業により 2021 年からスタートしました。年齢、業種、立場を超えて、誰もが知識をアップデートし続け、課題意識と情熱でつながる人材のネットワークを増幅させ、地域の課題を持続可能な形で解決するエコシステムの構築を目指します。 詳細：<https://jre-station-college.jp/>

